

福祉、保健・医療に関すること



福祉に関すること

30 シニア元氣いきいき支援事業

高齢者が元気でいきいきとした生活を送るため、はり・きゅう・マッサージ施術費、温泉施設利用料、室内温水プール利用料、バス・一般タクシー運賃を助成します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 満65歳以上の方

助成額等 はり・きゅう・マッサージ施術費、温泉施設利用料、室内温水プール利用料、バス・一般タクシー運賃（普通自動車運転免許のない方が対象）
1人につき 合計1万5,000円相当の助成券を交付

31 軽度生活支援事業

高齢者のみの世帯等で心身の障がい、傷病等の理由により軽度の生活助成が必要な方に、除雪や草むしりなどの生活援助費用を助成します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯で軽度の生活援助が必要な非課税世帯の方

助成額等 家の玄関前の除雪や家の周りの手入れ等を行う場合、利用単価の9割を助成
※利用単価の1割を自己負担
【助成回数】 30分単位で年間40時間まで

32 雪下ろし等支援事業

高齢者のみの世帯等で、高齢、障がい、心身上的理由により自力で雪下ろしを行うことが困難な方に雪下ろしに掛かる費用の一部を助成します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 70歳以上の高齢者のみの世帯等で、近親者の援助を受けることができず、自力での雪下ろしが困難な非課税世帯かつ同居家族以外の方の扶養となっていない方

助成額等 【雪下ろし分】 作業料金の2分の1以内の額（1回当たり上限額1万5,000円）
【排雪車利用分】 排雪車利用料金の2分の1以内の額（1回当たり上限額1万円）
※いずれも年間2回まで

33 配食サービス・見守り事業

調理が困難な高齢者の居宅訪問を行い、栄養バランスのとれた食事を提供し、併せて安否の確認を行います。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 65歳以上の高齢者世帯および心身の障がい、傷病等で調理困難な方

訪問回数 週1回または2回

利用料 【評価点数10点未満の方】 1回 300円
【評価点数10点以上の方】
・町民税非課税世帯の方 1回 200円
・町民税課税世帯の方 1回 300円

34 生きがいデイサービス事業

介護認定等を受けていない高齢者を対象に、閉じこもり防止のため、週1回、通所による生きがい活動・入浴・送迎等のサービスを提供します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 介護保険制度における要介護・要支援・事業対象者の認定を受けていないおおむね65歳以上の方等

利用時間 午前10時～午後3時

利用料 1回500円(食費別途)

35 ふれあい安心電話事業

専用の警報装置等を設置し、緊急時の対応や相談、安否確認を24時間体制で行います。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 おおむね65歳以上の一人暮らしの方や高齢者世帯、身体障がい者のみの世帯

利用料 無料 ※通話料は、自己負担です。

36 介護者支援事業

在宅で寝たきりの方などを常時介護している方に介護者手当を支給します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者 要介護4・5または身体障害者等級1種1級で特別障害者手当、特別児童扶養手当または福祉手当を受給していない方を介護している方

支給額 月額1万円

37 介護用品給付事業

在宅で寝たきりの方などを介護している家族等に紙おむつ・尿とりパットを支給します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者	要介護4・5の方または特別障害・障害児福祉手当を受給している方を介護している方等
内容	対象者に年6回無料で紙おむつ・尿とりパットを支給

38 長寿祝い金事業

長寿をお祝いし、お祝い金を支給します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者	・満88歳の方 ・満100歳の方 ※美郷町に10年以上居住している方
支給額	【満88歳の方】 2万円 【満100歳の方】 10万円

39 老人クラブ補助事業

老人クラブ活動の活発化を助長し、自立促進を図るため、老人クラブと老人クラブ連合会の活動費の一部を助成します。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者	・老人クラブ連合会 ・単位老人クラブ
助成額等	【老人クラブ連合会】 均等割および会員数割により補助金を交付 【単位老人クラブ】 均等割および会員数割により補助金を交付

40 高齢者住宅整備資金貸付事業

高齢者の専用居室等を増改築または改造する場合に、貸し付けを行います。

担当課 福祉保健課 地域包括支援班
☎0187(84)4907

対象者	60歳以上の方と同居する方
貸与額	1戸当たり上限額 200万円 ※事前に申請が必要です。

41 障害者住宅整備資金貸付事業

障がいのある方向けに居室等を増改築または改造する場合に、自力で住宅の整備を行うことが困難な方に貸し付けを行います。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者	身体障害者手帳1級から4級の方、 または療育手帳Aの方(同居する親族も可)
貸与額	1戸当たり上限額 200万円 ※事前に申請が必要です。

42 地域生活支援事業

障がいのある方が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援、手話通訳者等の派遣、日常生活用具の給付、日中一時支援、移動支援、訪問入浴などを行います。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者	該当する障がいのある方
利用料・助成割合	【相談支援、手話通訳者等の派遣】 無料 【日常生活用具の給付、日中一時支援、移動支援、訪問入浴】 利用料金の9割を助成 ※利用料金の1割を自己負担 ※相談支援以外は事前に申請が必要です。

43 更生医療・補装具費給付事業

障がいを軽くしたり、回復させるために必要な医療の給付を行います。また、障がいのある部分を補って日常生活や働くことを容易にする用具の給付(修理)を行います。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者	該当する障がいのある方(更生医療は18歳以上の方)
助成額等	更生医療費・補装具費の9割を助成 ※費用の1割を自己負担 (補装具費は、町民税非課税世帯の場合、自己負担なし) ※事前に申請が必要です。

44 育成医療費給付事業

障がいを軽くしたり、回復させるために必要な医療の給付を行います。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者 該当する障がいのある方(18歳未満の方)

助成額等 育成医療費の9割を助成
※費用の1割を自己負担
※事前に申請が必要です。

45 障害者手帳所持者割引事業

障害者手帳を所持している方に対し、スポーツや文化芸術を通じた、健康保持や社会参加の促進を図るため、一部の公共施設の割引を実施します。

割引について
商工観光交流課 商工観光交流班 ☎0187(84)4909
担当課 生涯学習課 歴史文化財班 ☎0187(84)4040
スポーツ振興班 ☎0187(84)4916
障害者手帳について
福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者 障害者手帳所持者

助成額等 対象施設
・町内温泉施設(大人)
・学友館(展示館入館料)
・歴史民俗資料館(観覧料)
・坂本東嶽邸(観覧料)
・プールパークみさと(大人)
・サン・スポーツランド千畑プール(大人・小人)
割引額 100円(他の割引との併用はできません)
※割引の適用には、障害者手帳等の提示が必要です。

46 自動車の運転免許取得費・改造費助成事業

障がいのある方の自立した日常生活と社会参加促進のため、自動車運転免許の取得費用や自動車の改造費用を助成します。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者 【免許取得費用】
身体障害者手帳1級から4級(肢体または聴覚)、または療育手帳をお持ちの方
【自動車改造費用】
身体障害者手帳1級から3級(上肢、下肢または体幹)をお持ちの方

助成額等 【免許取得費用】 上限額 10万円
※免許証交付後6カ月以内に申請が必要です。
【自動車改造費用】 上限額 10万円
※改造前に申請が必要です。

47 透析通院者支援事業

透析通院者の負担を軽減するため、通院交通費相当額を助成します。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者 身体障害者手帳(腎臓)をお持ちの方で人工透析(血液透析)を受けている方

助成額等 通院1回につき450円

48 福祉医療費扶助事業(障がい者)

障がいのある方の負担軽減のため、医療費の自己負担額を助成します。

担当課 福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907

対象者 ・身体障害者手帳をお持ちの方、または療育手帳Aの方
※身体障害者手帳4級から6級の方は65歳以上が対象です。
ただし、社会保険本人は対象外となります。また、所得により対象外となる場合があります。
・精神障害者保健福祉手帳1級と自立支援医療受給者証(精神通院)の両方をお持ちの方

助成額等 自己負担額の全額

49 軽度・中等度難聴者補聴器購入助成事業

聴覚障害による障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴の方に対し、補聴器の購入費用の一部を助成します。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者 ①美郷町在住の18歳以上の方
②両耳の聴力レベルが原則30デシベル以上70デシベル未満で、障害者手帳の交付対象とならない方
③医師に補聴器の装用が特に必要と認められた方
④補聴器助成に係る町助成金の交付を5年間受けていない方等

助成額等 補聴器購入費用の2分の1の額(上限額5万円)

50 生活困窮者等自立相談支援事業

生活のこと、仕事のこと、家族のことなどにお困りの方の相談を生活困窮者等自立相談支援員がお聞きし、解決に向けた提案や解決までのお手伝いをします。

担当課 福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

対象者 美郷町民

助成額等 無料

保健・医療に関すること

51 人間ドック等助成事業

病気の早期発見と健康管理を図るため、人間ドック等受診費用の一部を助成します。町では、人間ドックを特定健康診査に相当する健診とみなしています。

担当課 福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907

対象者 国民健康保険被保険者で満40歳以上の方、または後期高齢者医療被保険者の方

助成額等 【日帰りドック】
・一般の方 2万円
・還暦の方 3万円
【宿泊ドック】 3万円
【脳ドック】 2万円

52 後期高齢者医療歯科健康診査事業

後期高齢者の口腔機能の維持を図り、肺炎等の疾病を予防するため、歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックする歯科健康診査費用を助成します。

担当課 福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907

対象者 後期高齢者医療被保険者で満75歳以上の方

助成等 受診券を配布します。医療機関窓口での自己負担はありません。

53 低所得の妊婦に対する 初回産科受診料支援事業

低所得の妊婦の経済的負担の軽減を目的に、初回の産科受診料を助成します。

担当課 こども子育て課 こども家庭班 ☎0187(84)4904

対象者 住民税非課税世帯または同等の所得水準である妊婦

助成額等 1件当たり5,000円を上限に、初回産科受診料を助成します。
利用できるのは1人当たり年2回以内です。

54 妊産婦健診助成事業・新生児聴覚検査・ 妊婦歯科健診助成事業

妊産婦・新生児の健康管理および経済的負担の軽減のため、健康診査に必要な費用を助成します。

担当課 こども子育て課 こども家庭班 ☎0187(84)4904

対象者 母子手帳の交付を受け、町内に住民票を有している妊産婦・新生児

助成等 妊婦健診17回・妊婦歯科健診1回
産後健診1回・母乳育児相談3回・新生児聴覚検査1回
※母子手帳交付時に医療機関に提示する受診票をお渡しします。この受診票の検査分は無料です。
(上限を超えた場合は自己負担があります)

55 未熟児養育医療給付事業

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とされるお子さんに対して、その治療に必要な医療費と食事代などを給付します。

担当課 こども子育て課 こども家庭班 ☎0187(84)4904

対象者 美郷町に住所を有する1歳未満の乳児で、医師により入院養育が必要と認められた者

内容 ・給付決定者には「養育医療券」を交付
・世帯の所得に応じて、入院養育にかかった費用の一部もしくは全額を助成(一部自己負担となった分は、町の福祉医療費支給(マル福)を充てますので、自己負担は発生しません)
※リネン代やオムツ代は給付の対象外です。

56 不妊治療・不育症治療費助成事業

一般不妊治療・特定不妊治療・不育症治療を受けた夫婦の経済的負担の軽減のため、治療および検査に要した費用の一部を助成します。

担当課 こども子育て課 こども家庭班 ☎0187(84)4904

対象者 一般不妊治療、特定不妊治療(体外受精、顕微授精・男性不妊治療)、不育症治療を受けた夫婦

助成額等 【一般不妊治療】治療1回につき9万円以内
【特定不妊治療】治療1回につき3万円以内
※秋田県特定不妊治療費助成事業の助成限度額を超えた自己負担分を助成
【不育症治療】治療1回につき15万円以内

57 おたふくかぜ予防接種事業

こどものおたふくかぜの予防と保護者の経済的な負担を軽減するため、おたふくかぜワクチンの予防接種費用の一部を助成します。

担当課 子育て課 子育て家庭班
☎0187(84)4904

対象者	初回 1歳から2歳未満児 追加 年長児(5歳から7歳未満児) ※おたふくかぜ予防接種を2回受けている児童、おたふくかぜにかかったことがある児童は対象外です。
助成額等	3,000円 ※予診票は子育て課で発行します。協力医療機関に予診票を提示することで自己負担額から助成額が差し引かれて請求されます。

58 インフルエンザ予防接種事業

季節性インフルエンザのまん延を防止するため、予防接種費用の一部を助成します。

担当課 福祉保健課 健康対策班 ☎0187(84)4900

対象者	高校生以下の児童、妊婦、60歳以上65歳未満のハイリスク者および65歳以上の方
助成額等	2,000円 ※予診票は協力医療機関にあります。直接協力医療機関で接種してください。接種後は自己負担額から助成額が差し引かれて請求されます。

59 成人予防接種事業(風しん)

風しんの感染拡大の防止と、先天性風しん症候群が発症することを予防するため、その接種費用を助成します。

担当課 福祉保健課 健康対策班 ☎0187(84)4900

対象者	①妊娠を希望する女性(満19歳から49歳未満) ②免疫が十分でない妊婦のパートナーと同居家族 ※風しんにかかったことのある方、風しんの予防接種を2回以上受けたことのある方、妊娠中の方は対象外です。
助成額等	予防接種に係る費用全額(1回) ※接種前に手続きが必要です。

60 成人予防接種事業(成人用肺炎球菌)

肺炎球菌による肺炎などを予防する目的で、接種費用を助成します。

定期接種(積極的に勧奨する年齢)の方には、予診票を郵送します。

担当課 福祉保健課 健康対策班 ☎0187(84)4900

対象者	①令和7年度中に65歳となる方 ②60歳以上65歳未満の心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障がいのある身体障害者手帳1級程度の方 ※①・②とも過去に「ニューモバックスNP」の予防接種を受けたことのある方は除く。
助成額等	3,000円 ※協力医療機関に予診票を提示することで、自己負担額から助成額が差し引かれます。

61 帯状疱疹予防接種事業

帯状疱疹の発症を予防することを目的に、帯状疱疹ワクチンの予防接種費用の一部を助成します。

担当課 福祉保健課 健康対策班 ☎0187(84)4900

対象者	①65、70、75、80、85、90、95歳の方(令和7年度のみ100歳以上の方も) ②上記以外の50歳以上の方(令和7年12月まで)
助成額等	次のいずれか一方のワクチン接種に対する助成となり、生涯において1回のみとなります。 不活化ワクチン(2回接種) 1回につき1万円 生ワクチン(1回接種) 5,000円 ※予診票は福祉保健課で発行します。協力医療機関に予診票を提示することで自己負担額から助成額が差し引かれて請求されます。

62 がん患者補正具購入費助成事業

がん治療を行っている方に対し、補正具(医療用かつら・乳房)の購入に要する費用の全部または一部を助成することにより、精神的・経済的負担の軽減や早期の社会復帰を促すことを目的に補助金を交付します。

担当課 福祉保健課 健康対策班 ☎0187(84)4900

対象者	町内に住所を有し、がんと診断され治療を行っている方
助成額等	【医療用かつら(ウィッグ)】 1人につき1回限り、上限額3万5,000円 【乳房補正具】 1人につき1回限り、上限額2万円

63 高額医療費貸付事業

高額な医療費の支払いの負担を軽減するため、高額療養費支給の対象となるとき(1カ月の自己負担額が一定の限度額を超えたとき)、高額療養費の支給を受けるまでの間、資金を貸付けます。

※町から医療機関(病院など)へ支払います。

担当課 福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907

対象者	国民健康保険被保険者
貸与額	高額療養費として支給される額の9割